

令和元年度9月補正予算案

主要事項説明資料

商工労働観光部

# 主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事 業 名	担 当 室・課
1	中小企業消費税率引上げ対策支援事業費	中小企業総合支援課
2	商店街等緊急販売促進事業費	中小企業総合支援課
3	京の「KOUGEI」グローバル市場展開事業費	染織・工芸課
4	京都産業立地促進事業費	産業立地課
5	中小企業海外進出支援事業費	経済交流課
6	京都舞鶴港ブランド強化事業費	経済交流課
7	就職氷河期世代正規雇用化促進事業費	人材確保推進室
8	「もうひとつの京都」・「とっておきの京都」周遊事業費	企画参事 観光事業推進課
9	ミニMICE誘致促進事業費	観光事業推進課

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業消費税率引上げ対策支援事業費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	30,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	30,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中小企業の消費税率引上げ対策への要望に応えるため、中小企業の経営安定に向けた経営改善の取組を追加支援。</p> <p>2 事業内容</p>				
	事業内容	<p>①消費税率引上げに伴う価格表示変更等の取組</p> <p>②消費税率引上げの反動にへの対策として、固定経費の削減に繋がる機器導入や経営改善の取組</p>			
	補助率	小規模企業者：2／3 中小企業者：1／2			
	補助上限額	小規模企業者：200千円 中小企業者：300千円			
担当課・担当名	中小企業総合支援課 金融・経営支援担当	課・担当電話番号	075-366-4357		

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	商店街等緊急販売促進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	10,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>消費税率引上げ後の需要喚起のため、商店街や小売・サービス事業者のグループ等が実施する大売り出し等の売り上げ向上に繋がる取組を支援する。</p>				
	<p>2 事業内容</p>				
	補助対象者	中小企業応援隊の構成団体（商工会、商工会議所、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会）			
	補助対象事業	商店街や小売・サービス事業者がグループ等で行う大売り出し等、売り上げ向上に繋がる取組に係る経費			
補助率等	1/2以内（上限：300千円）				
担当課・担当名	中小企業総合支援課	商業支援担当	課・担当電話番号	075-414-4826	

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京の「KOUGEI」グローバル市場展開事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	7,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	7,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 中国の投資会社「复星（フーシン）国際有限公司」との京都製品の販売促進等に係る協定締結を契機に、京もの工芸品のグローバル市場展開拠点において、オール京都でマーケットイン型のものづくりを促進する。</p> <p><b>2 事業内容</b> 伝統的な技術と市場ニーズを融合させた「KOUGEI」を国際市場へ展開するため、物流やプロデュース機能を有するプロジェクトチームを設置するとともに、12月に上海でオープン予定の「KYOTO HOUSE」を拠点とした販路拡大を図る。</p> <p><b>(1) KYOTO HOUSEオープニングイベント</b> ・京都PRイベント等の実施 ・KOUGEI展示、販売、商談会</p> <p><b>(2) KYOTO KOUGEI WEEK in 上海</b> 期間：令和2年1～3月（各月2日間） 内容：BtoB商談会、BtoC実演・販売会</p>				
担当課・担当名	染織・工芸課	次世代職人育成担当	課・担当電話番号	075-414-4869	

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都産業立地促進事業費			新規・ 継続の別	継続																																					
予算額	500,000千円	国庫	起債	その他	一般財源																																					
		—	—	—	500,000																																					
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 海外経済リスクや消費税率引上げ等、経済環境が変化する中、府内に積極的な施設・設備整備等を行う立地企業を支援し、地域経済の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <tr> <td>対象事業</td> <td colspan="4">企業等の事業（非営利法人等にあつては収益事業等）の用に供する設備の取得等及び雇用に要する経費</td> </tr> <tr> <td>設備補助</td> <td colspan="4">投下固定資産額等×10%（※1） 【限度額：0.5～8億円】（※1）</td> </tr> <tr> <td>雇用補助</td> <td colspan="4">新規府内常用雇用者数×単価（※1） 【障害者50万円、正規雇用40万円、その他雇用10万円】</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">補助要件</td> <td></td> <td>工場</td> <td colspan="2">本社・研究所（※2）</td> </tr> <tr> <td>用地面積</td> <td>3,000㎡以上</td> <td colspan="2">1,000㎡以上</td> </tr> <tr> <td>投下固定資産額等</td> <td>3億円以上</td> <td colspan="2">1億円以上</td> </tr> <tr> <td>府内常用雇用者数</td> <td colspan="3">5人以上</td> </tr> <tr> <td>対象業種</td> <td colspan="4">製造業、情報関連産業、自然科学研究所等</td> </tr> </table>					対象事業	企業等の事業（非営利法人等にあつては収益事業等）の用に供する設備の取得等及び雇用に要する経費				設備補助	投下固定資産額等×10%（※1） 【限度額：0.5～8億円】（※1）				雇用補助	新規府内常用雇用者数×単価（※1） 【障害者50万円、正規雇用40万円、その他雇用10万円】				補助要件		工場	本社・研究所（※2）		用地面積	3,000㎡以上	1,000㎡以上		投下固定資産額等	3億円以上	1億円以上		府内常用雇用者数	5人以上			対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等			
	対象事業	企業等の事業（非営利法人等にあつては収益事業等）の用に供する設備の取得等及び雇用に要する経費																																								
設備補助	投下固定資産額等×10%（※1） 【限度額：0.5～8億円】（※1）																																									
雇用補助	新規府内常用雇用者数×単価（※1） 【障害者50万円、正規雇用40万円、その他雇用10万円】																																									
補助要件		工場	本社・研究所（※2）																																							
	用地面積	3,000㎡以上	1,000㎡以上																																							
	投下固定資産額等	3億円以上	1億円以上																																							
	府内常用雇用者数	5人以上																																								
対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等																																									
<p>（ ※1）地域、府内常用雇用者数、投下固定資産額等により補助率、限度額及び単価が変動 （※2）本社・研究所については用地面積又は投下固定資産額等のいずれかの要件を満たすこと</p>																																										
担当課・担当名	産業立地課	産業立地担当	課・担当電話番号	075-414-4848																																						

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業海外進出支援事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	4,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	4,500
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨</b> 海外経済リスクや消費税率引上げ等、経済環境が変化する中、海外取引先の獲得や拡大を目指し、新規に海外見本市等に出展する中小企業へ支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 補助対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内に本社又は主たる営業所を置く中小企業であること</li> <li>・海外取引先を新規に開拓する意欲があり、かつ、事業多角化（又は転換）を進める意欲があること</li> </ul> <p>※初めて海外見本市に出展する企業または未開拓の国・地域に出展する企業が対象</p> <p>(2) 対象分野 金属製品、電気・電子機械器具等の製造業</p> <p>(3) 補助対象経費 ブース小間料、装飾費、旅費、通訳費、展示品輸送費 等</p> <p>(4) 補助金額・補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別企業 上限 300千円（補助率1／2以内）</li> <li>・企業グループ 上限 1,500千円（補助率1／2以内）</li> </ul>				
担当課・担当名	経済交流課	海外ビジネス支援担当	課・担当電話番号	075-414-4840	

# 令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都舞鶴港ブランド強化事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	2,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	2,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都舞鶴港から乗船できるクルーズのPRセミナーを船社・旅行会社等と連携して実施し、地域周遊観光やクルーズ船寄港回数の拡大を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○京都舞鶴港の背後圏である2箇所でPRセミナーを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪 京阪神エリアのクルーズ層を対象</li> <li>・名古屋 東海エリアのクルーズ層を対象</li> </ul> <p>○旅行代理店を通じて、クルーズに関心の高い旅客に参加を呼びかけ</p> <p>○3つのDMOとも連携し「もうひとつの京都」の魅力を発信</p> <p>○京都舞鶴港の特徴である「ドライブ&amp;クルーズ（無料駐車場）」の港としての認知度向上を図り、乗船前・下船後の周遊観光の拡大を促進</p>				
担当課・担当名	経済交流課	港湾経済担当	課・担当	電話番号	075-414-4844



令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	就職氷河期世代正規雇用化促進事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	10,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
	-		-	-	-	10,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 就職の時期が“就職氷河期”に当たり、不本意ながら非正規雇用で働き続けている方々を対象に、正規雇用化に向けて必要な能力を見極め、そのスキル習得を支援するとともに、府内中小企業とのマッチングを強力に実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 氷河期世代支援プログラム（スキルアップ研修）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概ね35歳から44歳の不本意に非正規雇用で働く方などを対象に、組織で働く力から実践的スキルまで、正規雇用に向けて必要な能力を身につける段階的な研修を実施</li> <li>京都ジョブパーク（京都市、福知山市）において、平日夜間及び週末に開講し、地域や現在の仕事に関わらず受講できる体制を整備</li> </ul> <p>(2) 正規雇用に向けたマッチング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スキルアップ研修を修了した方と多様な人材を積極的に採用する意欲がある企業とのマッチングを11月～3月まで毎月実施</li> </ul>					
担当課・担当名	人材確保推進室 人材確保推進担当		課・担当電話番号		075-682-8913	

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

政策企画部  
商工労働観光部

事業名	「もうひとつの京都」・「とっておきの京都」 周遊事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	5,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
			-	-	-	5,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>『京都市+京都府域+近隣府県』において相互に人が行き交う観光交流を促進するため、京都府と京都市がそれぞれ取り組んでいる「もうひとつの京都」と「とっておきの京都」を府市協調により連携し、府域における周遊人口の拡大や、地域経済の活性化を図る。</p> <p>※「もうひとつの京都」…京都府では、「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」とテーマごとにエリアを設定し、京都のブランド力を活かしながら、地域の資源を磨き上げ、地域が一体となって観光地域づくりを推進</p> <p>※「とっておきの京都」…京都市では、隠れた名所の魅力の発掘・活用により、市域全体への観光客の誘客を促進させること等を目的に、伏見、大原、高雄、京北、西京、山科エリアで「とっておきの京都」プロジェクトを推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「もうひとつの京都」と「とっておきの京都」を周遊する新たなコンテンツの開発とこれまでにないモデルルートの設定</li> <li>○交通手段等の周遊方法を記載したPR冊子の制作や冊子を活用したプロモーションの実施</li> </ul>					
担当課・担当名	企画参事（南部担当） 観光事業推進課 地域観光振興担当		課・担当電話番号		075-414-4513 075-414-4841	

令和元年度 9月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ミニMICE誘致促進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	4,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	4,000
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                      中小規模MICEが府域でも増えつつある中で、府域の様々な地域で受入可能な小規模な国際会議等をミニMICE（※）と位置づけ、ミニMICEの誘致を促進することにより、府域への周遊を図る。</p> <p>※ ミニMICE：次の要件を満たすMICEを想定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本を含む2カ国以上の参加</li> <li>・ 参加者が30名以上50名未満</li> <li>・ 宿泊を伴う</li> </ul> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 受入れ可能施設等の調査</b>                      府域観光事業者、府内企業、経済団体、府内DMO等と推進体制を構築し、府域で受入れ可能な会場や宿泊施設、視察企業等を調査する。</p> <p><b>(2) 営業ツールの作成</b>                      上記調査に基づき、ユニークベニュー（※）や受入れが可能な会場、宿泊施設、企業等を紹介するツールを作成し、ミニMICEの誘致活動に活用する。</p> <p>※ ユニークベニュー：歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を創出できる会場</p>				
担当課・担当名	観光事業推進課 連携交流・広域観光担当		課・担当電話番号		075-414-4878